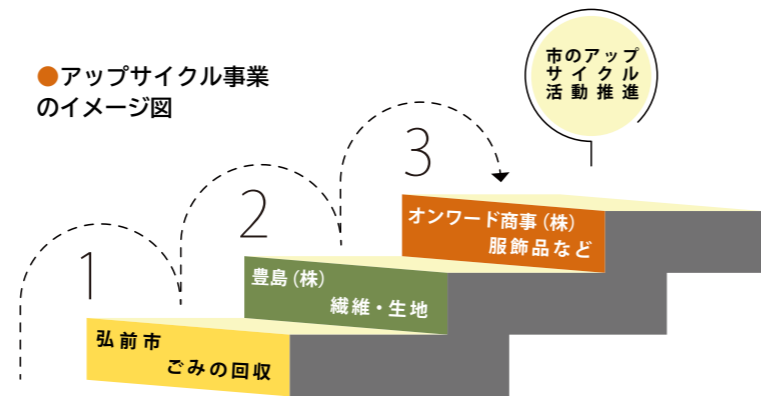


アップサイクルへの道 #01

UPCYCLE

弘前ならではの

●アップサイクル事業のイメージ図



UPCYCLE 01

プラスチックスマート優良事例アワードを受賞

プラスチックスマート

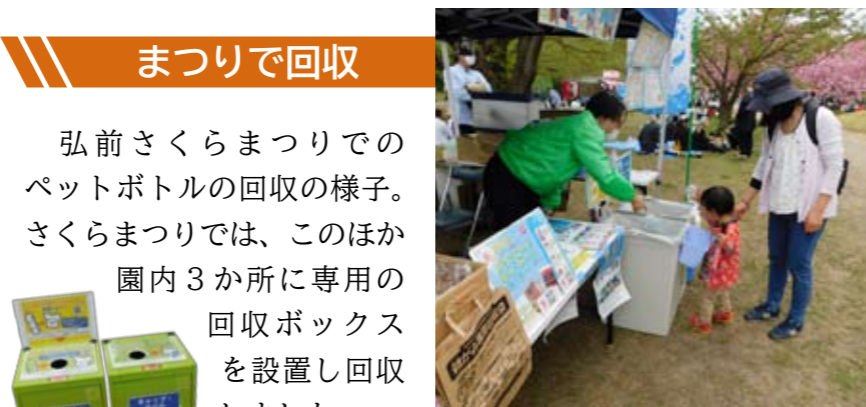
海洋プラスチックごみ問題の解決に向けて、自治体・企業・個人などさまざまな立場での活動を支援し、プラスチックと賢く付き合っていくことを目的に環境省が立ち上げた取組。

「廃棄物や不用品に手を加えて元の製品よりも付加価値の高いものを作り出す」アップサイクルを推進する当市の取組が、昨年度の環境省「プラスチック・スマート優良事例アワード」を受賞しました。受賞した取組は、漂着ペットボトルからTシャツなどを製作し

ている企業と連携・協力し、清掃活動で拾われたペットボトルなどから繊維・生地を生産、その生地から服飾品などを製作することを指すものです。受賞を励みに、多くの市民・事業者の皆さんと一緒に弘前ならではのアップサイクルを目指していきます。

まつりで回収

弘前さくらまつりでのペットボトルの回収の様子。さくらまつりでは、このほか園内3か所に専用の回収ボックスを設置し回収しました。



河川清掃で回収

4月16日と7月23日に実施された河川清掃には、連携・協力企業である豊島(株)とオンワード商事(株)の社員も参加。町会やボランティアの人たちと一緒にゴミ拾いに汗を流しました。



エコストア・エコオフィス

ってこんなところ!



ごみの減量やリサイクルの推進、省エネルギーなど、環境にやさしい活動を行っている店舗、事務所を紹介します。

社会福祉法人 千年会

ECO + Relation = エコリレーション

(つながり・結びつき)

からつなげる環境活動

社会福祉法人千年会では、プルタブの回収によるエコ活動などを通して、障がいのある人々の社会参加の機会創出と地域との交流・つながりの促進を図っています。

プルタブについては昨年、協力企業20カ所から120kgを回収し、園が年3回行っている再生資源回収で得た収益金と合わせて車いすの購入費に充て、2台(これまでに16台)を市内の小・中学校に寄贈しました。

このような活動は、施設利用者が地域との交流・つながりを持つことで、モチベーションの維持と地域共生社会の実現につながる取組となっています。

関連施設の千年園では、電力使用量を知ることができるデマンド監視装置を設置し、定期的に電力使用量を園内に掲示することで、省電力を奨励しています。

照明もLED電球の使用だけでなく、省エネルギーを考慮し、施設利用者の生活状況に応じて必要な箇所に必要な照明となるよう、配線を工夫するなど、少ない照明で明るく過ごせるものとなっています。

このほか、職員によるマイはしの持参、残飯の少ない給食の実施など、さまざまな取組を行っており、今後も継続していきたいと考えています。



千年園園長・小林大真さん



毎月の電力使用量を知らせる掲示(上) / 省エネルギーを考慮した照明(下)

■問い合わせ先 環境課環境保全係 (☎ 36-0677)



弘前市食生活改善推進委員会おすすめ 残りごはんと名残の夏野菜消費レシピ

夏野菜のライスピザ

残りごはんと名残の夏野菜を使ったライスピザです。今回はしそみそを使ったみそ味のライスピザを作ります。

【ライス生地の作り方】

- ①ごはんを直径15cm程度の円形に薄くのばす /
- ②フライパンにサラダ油を引き、焼き目がつく程度に焼く

【しそみその作り方】

- ①大葉を千切りに刻み、サラダ油を引いたフライパンで炒める /
- ②みそ、砂糖で味付けし、かつお節を加える

【仕上げ】

- ①しそみそ大さじ1を生地に塗る /
- ②その上に、薄くスライスしたトマト、なす、ズッキーニをのせ、チーズを散らす /
- ③オーブンかオーブントースターで焼く(チーズが溶ける程度でOK)



夏野菜レシピ公開中!

トマト味やカレー味のライスピザ、しそみそを使ったレシピなど、市ホームページにて公開中!

